別記様式第２号（第６条関係）

北海道社会福祉士会　スーパーバイザー　プロフィール

ふりがな 氏　名	すぎの　ぜんゆ 杉　野　全　由
所属支部	十勝地区支部

□　第1号　認定上級社会福祉士　　□　第2号　認定社会福祉士の更新者
□　第3号　認定上級社会福祉士に準じる者　　☑　第4号（1）　社会福祉士
□　第4号（2）施設機関等において職員のスーパービジョンを担当している者
□　第4号（3）教員等でスーパーバイザーとして豊富な経験と実績のある者

【職務等経験】　※時系列に明確・簡潔に記入ください

社会福祉法人札幌厚生会　救護施設白石福祉園　生活指導員　S55.4.1～H10.3.31
社会福祉法人札幌厚生会　救護施設静心寮　指導課長　H10.4.1～H12.3.31
社会福祉法人帯広太陽福祉会　救護施設東明寮　施設長　H12.4.1～H26.3.31
社会福祉法人帯広太陽福祉会　特別養護老人ホーム太陽園　施設長　H26.4.1～　現在に至る

【職能団体等における活動経験】　※時系列に明確・簡潔に記入ください

十勝社会福祉士会　会長　平成 13 年～15 年
北海道社会福祉士会十勝地区支部幹事及び会計監事
北海道社会福祉士会　倫理委員　H28.4.1～H31.3.31

【最終学歴】

北星学園大学　文学部　社会福祉学科

【資格・特技等】

介護福祉士・社会福祉士・介護支援専門員・精神保健福祉士

【ソーシャルワーク実践において大切にしていること】

だれもが、自分らしい（その人らしい）生き方を大切にしながら暮らすことができるよう、支援すること。

【スーパービジョンの経験】　※直近の経験から記載してください。

職場において、社会福祉士や相談員、介護支援専門員、介護福祉士、地域支援コーディネーター等を対象に、日常業務における困難事例や業務上の悩み、心のゆらぎなどに対して、実際の事例に向き合いながら、専門職として多職種との連携と地域とのつながりを大切にしながら解決できるよう支援しています。また、現在、社会福祉士のＳＶを１件契約中。

【スーパーバイジーへの一言】

常に社会福祉士としてのあるべき姿を考えながら、一緒に考え、共に成長できることを目指していきたいと考えています。

【条件】

①　活動地域について 同支部内　・　同支部以外　・　その他（　　）
②　受け入れ可能人数について １～２　名　可能
③　その他　（セッション可能曜日、時間帯、バイザーへの連絡方法などの条件について、出来るだけ詳しく記載ください） 〇セッションの可能日は、終業後の18：00以降もしくは、土曜日・日曜日を中心と考えますが、バイジーの方の勤務など都合を考慮して、決めていきたいと思います。 〇連絡方法は、職場の電話及び個人の携帯電話、メール等バイジーの方の都合に合わせた連絡方法とします。